

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
仙台ビューティーアート専門学校	平成15年4月1日	大沼 博之	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-8-5 (電話)022-292-3715
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づき、美容師、ビューティーアドバイザーとして美容業に従事しようとするものに必要な知識、技能を教授し、明日の美容業界を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
美容科	2年	195人	390人
ヘアメイク科	2年	65人	130人
トータルビューティー科	2年	148人	296人
美容研究科	1年	98人	98人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。 2.前項に定める所定の単位は、卒業要件として以下のとおりとする。 (1)卒業要件単位数は、31単位に該当学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。 尚、美容科とヘアメイク科においては、67単位以上とする。 (2)卒業に必要な要件については、別紙1-1,2,3,4のとおりとする。 3.課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。 4.卒業時期は、3月又は9月とする。 5.修業年限以上在学し、卒業要件を満たすことができない者は卒業延期者とする。	
美容科	美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材
ヘアメイク科	美容師国家資格を取得し、ヘアメイク技術を通して社会で活躍する人材
トータルビューティー科	主体性・多様性・協働性を身につけ、様々な美容現場で活躍する人材
美容研究科	美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材

<取得可能な資格について>

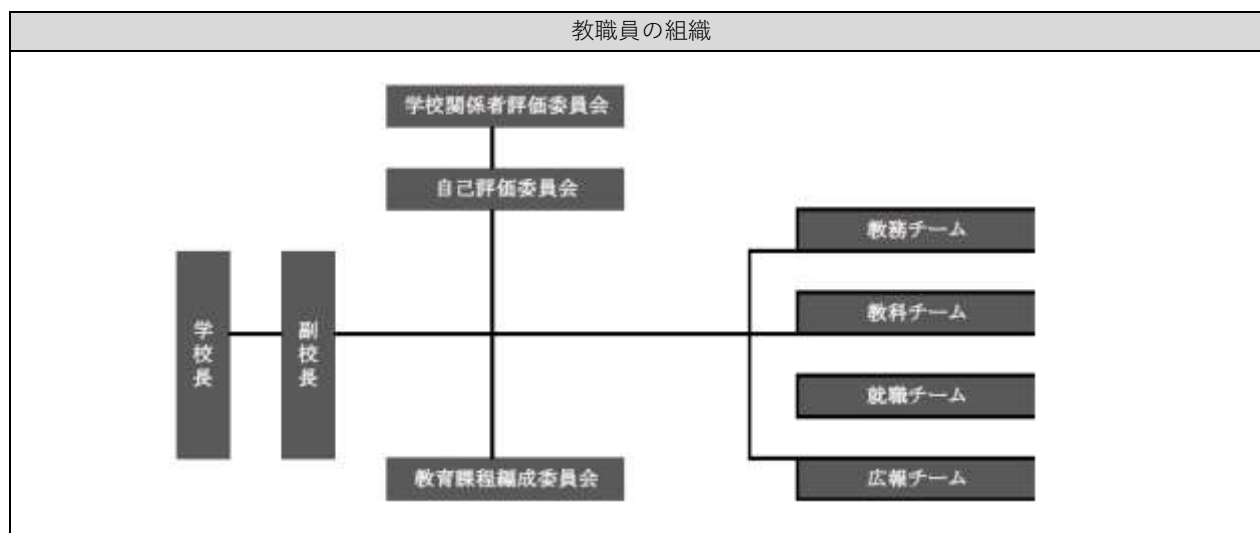
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/sendai-beauty/jobdata/skill_introduction.shtml
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/sendai-beauty/jobdata/jobdata.shtml
------	---

③教職員

専任教員	22人
兼任教員	45人
事務職員	5人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
元長 美紀	ネイル技術	JNA本部認定講師 JNAフットケア理論検定試験指導員 ネイリストとして勤務後、ネイルサロン経営
岩井 容子	エステ技術	日本エステティック協会トータルエステティックアドバイザー 認定指導講師 大手国内化粧品ブランドにて勤務 トータル美容教育・企画販売推進・販売に携わっている
小田中 恵美子	美容・メイク技術	美容師免許証 色彩コーディネーター検定2級 ヘアメイク事務所にてヘアメイク担当
佐々木 美麻	美容保健	看護師免許証 認定心理士 介護支援専門員免許 医療機関と福祉施設にて看護師とケアマネージャーとして13年間勤務
馬淵 寿美絵	文化論	青森市内の美容サロンにて美容師として18年間勤務 店長・取締役を経験

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/sendai-beauty/jobdata/support.shtml
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <美容科 ヘアメイク科 トータルビューティー科 サロン実習> 10日間の体験実習を行う。ビューティー業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先の事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。 終了後には振り返りを実施し、実習評価表の10項目について、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/sendai-beauty/schoolguide/year.shtml
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/pdf/sendai-beauty/guideline_2022/guideline_01.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/sendai-beauty/schoolguide/support.shtml

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---